

「コンクリート舗装」の普及・拡大、生コン価格改定の設計単価への反映を要望

山形中央生コンクリート協同組合は令和4年8月29日、国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所に対し、国道112号山形中山道路の整備促進とコンクリート舗装の採用等についての要望書を提出しました。

成田潔理事長が山形河川国道事務所を訪問し、橋本裕樹所長へ要望書を手渡しました。

要望書では、山形中山道路でのコンクリート舗装の採用のほか、東北中央自動車道の早期4車線化と、コンクリート舗装の採用、生コンクリート価格改定に伴う設計単価への反映、公共事業における生コンクリートの使用について要望しました。



橋本山形河川国道事務所長（右）へ要望書を提出する成田理事長（左）